

堀川小学校

所在地 〒530-0044 北区東天満2-10-7
 電話番号 06-6358-3336
 校長名 衣笠 博政
 U R L <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511001>



教育目標

- 強い心** … 心身ともにたくましく、自ら考え行動する子
- 正しい心** … 他の人のことを真剣に考え、正しく行動する子
- 美しい心** … 美しいものやことに感動し、思いやる心で行動する子

沿革

- 明治 6年 北大組第7区小学校として創立。
- 19年 堀川南小学校に幼稚園科を創設する。
- 32年 南森町に移転する。
- 昭和 4年 鉄筋校舎第1期工事を竣工する。
- 22年 大阪市立堀川小学校と改称する。
- 37年 創立90周年記念式典を挙げる。
- 48年 創立100周年記念式典を挙げる。
- 58年 創立110周年記念式典を挙げる。
- 63年 新築校舎第1期工事(南校舎)を竣工する。
- 平成 元年 新築校舎第2期工事(中校舎)を竣工する。
- 18年 児童数倍増に伴う3教室増設及び校庭整備。
- 25年 創立140周年記念式典を挙げる。
- 27年 新校舎(東校舎)を竣工する。
- 28年 堀川幼稚園閉園に伴い、跡地を運動場として整備する。
- 令和 2年 南新校舎(7階建て)建設開始。
- 4年 南新校舎竣工。
- 11月 創立150周年・校舎竣工記念式典を挙げる予定。

学校運営に関する計画

以下のような年度目標(抜粋)のもと、それぞれについて指標を立て、振り返りを行いながら実践する。

【安心・安全な教育の推進】

- 「堀川スタンダード」や「学校安心ルール」を守って生活できるように取組を行う。特に、いろいろな場面であいさつできる児童を育てる。
- いじめアンケートを効果的に実施し、実態把握に努める。さらに学級内での児童の言動や様子を観察し、いじめを見逃さない体制を整え徹底する。
- 新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。
- 学校の特色の一つとして、伝統あるマーチングを継続し、保護者・地域住民に披露する場を工夫する。演奏に取り組むことで得られるものを常に意識させながら取り組み、また、鑑賞する児童の意識も高まるよう工夫することで、本校の伝統が受け継がれるようにする。
- 校内の美化を計画的に推進し、美しい学校を作る。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 教育活動全般において、言語活動の充実を図っていく。また、「総合的読解力育成カリキュラム」を開発し、授業を実施して、思考力・判断力・表現力の育成に取り組む。
- 児童の体力・運動能力に合った体育科授業と体育的な取組を通して、体を動かすのが好きな児童を増やす。
- 規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)を保健指導・食育の両面で継続的に指導し、保護者へも啓発していく。

【学びを支える教育環境の充実】

- 日々の授業の中で学習者用端末を活用する。さらに、スマートスクール次世代学校支援事業で導入している「心の天気」「いじめアンケート」等により、児童の心の状況や日々の生活状況を可視化し、子どもの理解を深めるとともに様々な事案に対し未然防止・迅速な対応を実現する。
- 図書室の移設にも対応しながら読書環境の整備に努め、蔵書の整備を積極的に挙げる。また、学級文庫の充実、読書スペースの設置などを進め、読書環境の整備に努める。
- 学校だよりやホームページを通して積極的な情報発信を行う。登下校の見守り活動、読書活動の支援、地域との交流行事など、学校・地域・家庭の連携を図る。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和3年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数	平均正答率(%)
76	81	

結果の概要・取組の成果と課題

国語・算数ともに大阪市平均・全国平均を大きく上回る結果となっている。平均正答率で、全国平均と比べ国語で11.3ポイント、算数で10.8ポイント上回っているほか、平均無解答率が全国平均の5分の1、算数でも全国平均の13分の1であった。また、令和元年度の結果と比較しても、対全国差を広げる結果となっている。

児童質問紙については、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目をはじめ、学習・読書・友達との協力・社会への意識など様々な質問について肯定的な回答が多く見られる等、前向きな意識であり良好な結果となった。

【国語】学習指導要領の各内容について、①言葉の特徴や使い方に關する事項②話すこと・聞くこと③書くこと④読むこと⑤すべての領域で全国平均を大きく上回っている。特に「読むこと」の領域では18.6ポイント上回る結果となっている。特に記述式の問題で14.8ポイント上回る結果であったことは、大きな成果である。日頃の学習で、自分の考えを書き、それをもとに交流する学習方法を各教科で進めており、書く・聞く・交流する・考えを深めるという活動が積み重なって成果となっていると考えている。

【算数】算数についても、学習指導要領の各領域について全国平均を大きく上回る結果であった。特に、平均無解答率が0.2と、令和元年度調査との比較においても約4分の1に減っていることは大きな成果である。

国語・算数を通して、今回の調査では上位層・下位層での大きな二極化は見られなかったが、今後もすべての子ども達の学力を伸ばしていけるよう取組を工夫していく必要がある。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(m)	反復横とび(回)	20mシットラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	16.49	22.51	38.89	43.97	56.69	9.32	158.65	22.33	57.51
女子	15.27	20.15	44.13	40.38	45.35	9.59	149.38	12.40	57.43

結果の概要・取組の成果と課題

男子においては、すべての種目について全国平均を上回ったのは快挙である。体力合計点も4.99ポイント上回った。また女子も体力合計点で2.89ポイント全国平均を上回っている。

「運動やスポーツをするのは好きですか」の項目で全国平均を下回ったが、「体育の授業で運動ができるようになったきっかけは」の問いに男女とも「友達に教えてもらった」が4割を超え、最も多い回答となっていることは、成果である。

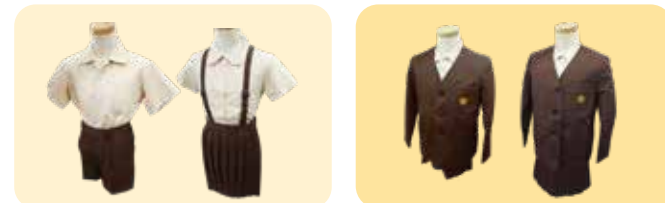
1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男子が21.9%、女子が24.6%と全国平均・大阪市平均と比べても多いことは課題である。

今年度も体育の研究に取り組み、国語科で培った言語活動を生かしての交流活動を進めている。体育の指導法の基礎基本を共有するとともに、児童同士の交流で言語化されたことが、どのように体現化していくか(=実際の体の動きにつながっていくか)について研究を行った。昨年度は特に「投の運動」に取り組んだ学年が複数あり、明らかに技能面の向上が見られている。「できる」ようになったことで「運動が好き」な堀川っ子になっていくよう、今後も児童の実態を注視しながら研究を進める予定である。

毎日の学校生活においては、増築工事のため限られた運動場を休み時間ごとに学年が分け合う状況である。体育の学習以外にも「ロコモ体操」を継続して続けるなど、意識的に体を動かす時間を作っていることで、けがの予防にもつながり運動面にも効果が見られている。

標準服

シャツ・ブラウス(半袖・長袖ともにベージュ)、上衣(茶色)、半ズボン・スカート(茶色)



堀川の教育

学力向上



みんな図書の時間や本を読んでもらう時間が大好きです。教職員と学校司書が連携して蔵書点検を行い、図書室が充実しています。子ども達は、地域の図書ボランティアのみなさんによる読み聞かせや語り口に吸い込まれるように聞き入り、すてきなお話の時間が流れます。今年秋には新しい校舎に新図書室が完成します。



パソコンやタブレットを使った学習も行われ子ども達が活用します。委員会活動の児童がタブレットを使って取材し編集したテレビ朝会の放送は、大人気です。大型テレビは常時活用しており、学習をわかりやすく進めるためにも欠かせないものになっています。

道徳心・社会性の育成



本校の誇る6年生「マーチング」の様子です。楽器を演奏しながら隊形を形作るフォーメーションとフラッグの演技が一体となる表現です。5年生からこつこつと練習を積み重ね、音楽を作り上げる過程で多くのことを学びます。1～5年生は憧れのまなざしで晴れの舞台を見つめます。

健康・体力の維持増進



狭い運動場ですがみんな元気よく遊んでいます。体を鍛える運動やロコモ体操など運動能力を高める取組をしています。冬には、堀川マラソンに向けそれぞれが目標をもって、運動場を走ります。昨年度より体育における交流活動をテーマに研究活動を進めています。



令和4年秋、現在増築中の新校舎が完成します。図書室などが入る7階建ての校舎屋上には学習園も造られます。未来に向けて変化していく堀川小学校です。

堀川の1年間

- 4月 入学式
- 5月 春の遠足
- 6・7月 プール水泳
- 9月 おはなし会・スポーツフェスティバル

- 10月 秋の遠足・マーチング発表会
- 12月 作品展
- 2月 堀川マラソン
- 3月 卒業式